

## 伏古本町・札幌地区 学校配置検討委員会ニュース

2024年11月 発行

伏古本町・札幌地区では、令和5年2月に「学校配置検討委員会」を設置し、伏古小学校と東苗穂小学校の小規模化による課題の解決等のため、これまで協議、検討を進めてきました。このたび協議を終えましたので、最終号としてお知らせいたします。

令和6年9月13日開催の第7回検討委員会の協議内容について、地域の皆様へお知らせします。

検討委員会の配布資料等については札幌市教育委員会のウェブページに掲載しています。右記の二次元コードよりご覧ください。

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/fusikohoncho-satsunae.html>



### 1. 意見書の内容検討について

資料3▶



前回(第6回)は、学校配置検討委員会としての「意見書」に盛り込む内容として、東苗穂小学校、伏古児童会館、東苗穂児童会館の跡活用や統合後の通学区域について協議を行いました。今回は、継続協議としていた「再編後の校名の扱い」を中心に話し合いました。

※ 類似の発言内容をまとめるなど文言を整理して掲載しています。

「○」…委員からの意見 「●」…質問等 「⇒」…委員、札幌市・教育委員会からの説明、回答

○統合後の校名を「伏古小学校」や「東苗穂小学校」としてしまうと、どちらかに吸収されたという印象を抱かれる懸念がある。「新しい学校づくり」という観点からも新しい校名とした方が、両校がともに前進していくというメッセージを子どもたちにも伝えられると思うので、校名は新たに付けることとした方が良い。

○「統合」という言葉は、小さいものが大きいものに吸収されるイメージがあるので、「新しい学校づくり」の観点から、意見書には「再編」という言葉を用いてほしい。

○統合後の校名については、新しい校名とすることとして、意見書の内容を確定して良いのではないか。

⇒一同了承

### 【協議結果】 … 学校配置検討委員会における協議を終了しました。

◆意見書は、資料3の内容で決定する。

(細かい文言修正が生じた場合には、事務局と代表委員の間で調整し、最終確定する。)

◆速やかに準備を整え、代表委員から札幌市教育長へ提出することとする。

◆学校配置検討委員会は、第7回(本日)を最終回とし、意見書の提出をもって解散する。  
(協議の終了)

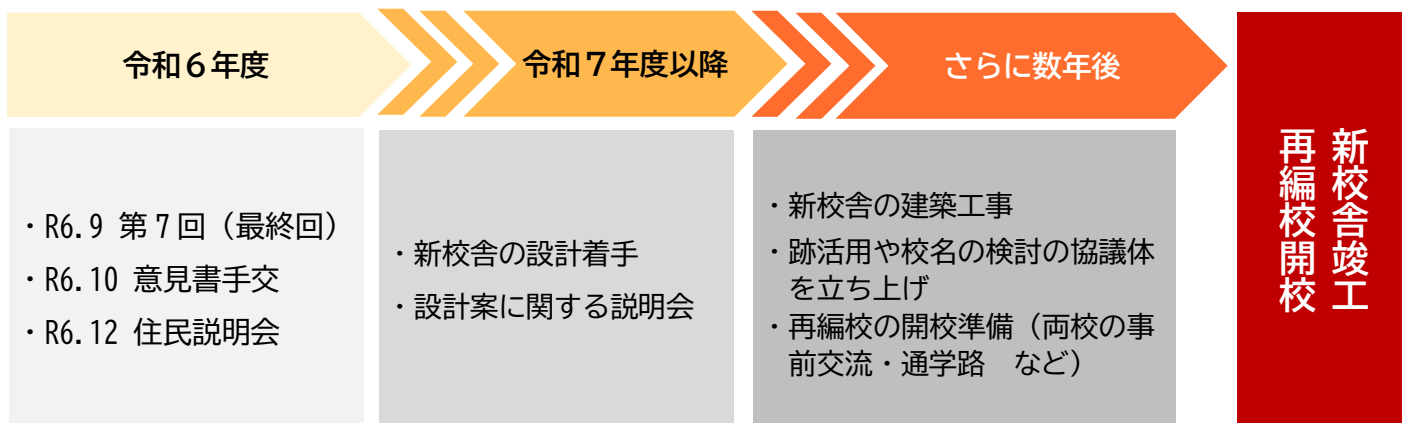
## 2.現時点で想定される今後の流れについて

参考資料▶



事務局から、意見書の提出をもって学校配置検討委員会は解散となることを説明したうえで、今後、取組がどのように進んでいくか、参考資料に基づき説明を行いました。

<今後の流れ（想定）> ※ 配付参考資料を要約



※ 現時点における想定であるため変更となる場合があります。

※ 詳細については、上記二次元コードから参考資料をご確認ください。

●過去事例からの想定でも構わないので、新しい校名の検討が開始される時期がいつ頃になるかを確認したい。

⇒過去の事例では、開校の約2年前から検討を行っていることが多い。

⇒一方で、本地区の取組では、現伏古小学校の校舎の建て替えが含まれており、新校舎の設計着手はこれからとなるため、現状においては、新しい学校の開校時期は見通せていない。

⇒校名に関する検討開始の時期としては、設計がある程度進み、開校時期が見通せた段階で明確となる予定であり、その際には、学校配置検討委員会とは別の協議体を設置し検討していくこととなる見込みである。（教育委員会）

●新しい校名を募集する場合、募集範囲はどこまで広げることになるか。

⇒募集時に設定する条件（ルール）については、現時点では、全く定まっていない。どこまでの範囲で募集するべきかといった部分についても、後年次に設置する協議体の中で決めていくこととなる。

⇒今回、意見書にもまとめていただいたが、校名の考え方に関するメッセージ、この学校配置検討委員会の協議の中で多く挙げられた大切にしたい思いについては、後年次に設置する校名を検討する協議体にしっかりと引き継ぐこととしたい。（教育委員会）

### 3. 意見書手交式について

意見書▶



令和6年10月10日（木）、1年半にわたる協議の結果を取りまとめた意見書を、学校配置検討委員会の岩谷隆司代表委員から札幌市教育委員会の山根直樹教育長へ提出していただきました。

岩谷代表委員からは「子どもたちのためにも、この意見書に込めた思いをどうか確実に実現してください」との言葉が述べられ、山根教育長からは「学校配置検討委員会におけるこれまでの熱心なご議論・ご協議に感謝申し上げます。意見書の内容を最大限尊重して今後の取組を進めてまいりたいと思います。」とのお礼の言葉がありました。



▲手交式の様子  
左：山根 教育長 右：岩谷 代表委員

#### 意見書の概要

- 児童の教育環境の向上を図る観点から、現在の伏古小学校敷地を活用し東苗穂小学校と伏古小学校を再編すること。
- 再編にあたっては、現在の伏古小学校校舎の老朽化の状況を踏まえ、校舎を建て替えること。また、札幌市の地域コミュニティ施設の複合化の方針に基づき、校舎の建て替えと併せて東苗穂児童会館と伏古児童会館を複合化すること。
- 小学校再編後の通学区域は、東苗穂小学校と伏古小学校の現在の通学区域を合わせたものとする。
- 未来志向の「新しい学校づくり」の観点から、再編後の学校名について、現在の両校の学校名をそのまま用いることは、慎重に考慮すべきものと思われる。「新しい学校」にふさわしい名が別途検討されることを望む。
- 東苗穂小学校の跡活用については、東苗穂小学校の閉校時期が見通せた段階において、市役所内部の公共利用の有無を調査することとし、活用意向がない場合には、地域の意見を十分に聞きながら、民間事業者への売却を前提とした活用方法を検討すること。

（補足；お知らせ）

10月21日開催の令和6年第20回教育委員会会議において、意見書の内容を報告するとともに、教育委員会としても、意見書の趣旨を最大限尊重のうえ取組を進める旨が確認されました。

## 説明会を開催いたします

学校配置検討委員会における協議内容や今後予定される取組について、地域・保護者の皆さまへご報告するため、それぞれ東苗穂小学校、伏古小学校を会場として、以下のとおり、説明会を開催いたします。

### 会場：東苗穂小学校

- ▶開催日時 令和6年(2024年)12月2日月曜日 18時30分から(1時間程度)
- ▶開催場所 東苗穂小学校 体育館(東区東苗穂5条2丁目3番1号)

### 会場：伏古小学校

- ▶開催日時 令和6年(2024年)12月3日火曜日 18時30分から(1時間程度)
- ▶開催場所 伏古小学校 体育館(東区伏古8条5丁目2番1号)

- ※ 再編新設校の開校時期については、現時点で未定であり、説明会当日も開校までのスケジュールに関する具体的な説明はございません。あらかじめご了承ください。
- ※ 説明の内容については、いずれの会場も同一です。
- ※ 説明会に関するお問い合わせは、学校ではなく、**下記事務局まで**お寄せください。
- ※ 説明会の配布資料及び議事録は、後日、下記のウェブページへ掲載する予定です。

- ・会場は、駐車スペースが限られております。自家用車でのご来校はご遠慮いただけますようご協力をお願いいたします。
- ・学校敷地内は全面禁煙となっておりますので、ご協力をお願いいたします。
- ・会場は土足禁止となっておりますので、上履き、靴を入れる袋等をご用意ください。
- ・時節柄、会場が冷え込むことも予想されます。温かい装いでお越しいただけると幸いです。

## 今後のお知らせについて（教育委員会から）

今後、札幌市と札幌市教育委員会では、施設の設計、工事など再編校の開校に向けた各種準備を進めてまいります。準備・検討状況につきましては、地域・保護者の皆さまに適宜お知らせしてまいります。

### 伏古本町・札幌地区 学校配置検討委員会事務局

- ▶札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課（学校配置マネジメント担当）
- ▶電話：011-211-3836 FAX：011-211-3837
- ▶e-mail：[gakkohaichi@city.sapporo.jp](mailto:gakkohaichi@city.sapporo.jp)

検討委員会の配布資料等は札幌市教育委員会のウェブページにも掲載しています。

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/fusikohoncho-satsunae.html>

学校規模適正化 伏古本町・札幌

検索



さっぽろ市  
S01-24-2159  
R6-2-1427  
SAPPORO